

すぎりは



2025.1 Vol.49

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。杉並リハビリテーション病院は今回16回目の新年を迎えます。10年以上当地で急性期から在宅を繋ぐ役目を担って来ました。

当院は脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などの脳血管障害や脊髄損傷、脊椎骨折、大腿骨近位部骨折などの運動器障害を生じた患者さんが機能障害改善を目指し集中してリハビリテーションを行なう病院です。『愛し愛される病院』、“Your Smile , Our Happiness”を合言葉にスタッフ一同、土日祝祭日を問わず365日休まず患者さんのリハビリに取り組んでいます。



昨年当院は日本医療機能評価機構の機能評価を受審し、高い評価で3回目の更新を行うことができました。機能評価は『医療の質』を第三者機関により評価して頂き（全国の病院の1/4ほどしか認定されていません）、継続的に向上することを目的として受審しています。

コロナ禍からの脱却がようやく見えてきた昨今、感染対策に留意しながら面会も平日、休日を問わず14時から18時まで病室で可能と拡大しています。

さらに少しでも患者様の療養環境を良くするために病室、トイレ、浴槽のリニューアルを進めています。

患者さんやご家族、さらに地域の皆様から信頼され、地域に貢献できる病院を目指して職員一同、熱い思いで患者さんの在宅復帰を支援して参ります。本年もよろしくお願いいたします。



杉並リハビリテーション病院 院長 小寺正純

咳（せき）の専門外来、はじめました。

今年度4月から杉並リハビリテーション病院で勤務しております、高倉と申します。長引く咳、辛い咳でお困りの患者様のお役に立てればと思い、このたび咳の専門外来を開設いたしました。ただ咳の症状を改善させるだけではなく、なぜ起きているのか、どうすれば良くなるのか、そしてその咳は本当に症状を良くするだけで良いものか、など症状に対して様々な角度からアプローチし、必要ならばより高次の医療機関へただちにご紹介させていただくといった、患者様1人1人に最適なアセスメントを提供させていただきます。ところでリハビリテーション病院で咳の患者様を診るといったイメージが無いためか、今のところは殆どお待たせせずに診察可能です（2024年10月現在）。



また治療の主役は患者様であり我々医療者はサポーターに過ぎません。よって患者様を置いてきばりにしないよう、しっかりご理解いただけるまで説明させていただきます。つまり「うまい、早い、分かりやすい」を信条としこれからも邁進していく所存ですので、どうか皆様の暖かいご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

高倉裕樹 日本呼吸器学会呼吸器専門医
東京都身体障害者福祉法第15条指定医
(呼吸器機能障害)

感染対策委員会 ICTラウンド

活動報告

※ICT...インフェクションコントロールチーム

ICTとは何？

・病院には様々な感染症を保有してる患者様が入院しています。院内で起こる感染症から患者様やご家族・職員の安全を守るために活動を行う組織です。

ICTメンバーの構成：医師・看護師・
薬剤師・臨床検査技師・リハビリ職員
他職種で情報を共有し活動しています。



ICT
目標

- 5つのタイミングに合わせた手指消毒遵守率の向上
- 適切な抗菌薬選択のために～培養検査による原因分析の徹底～

- ①1週間に1回院内を巡回し、
感染事例の把握・感染対策の実施状況の確認と指導を行っています。



アルコール消毒が適切な場面で
使用出来ているか確認！



- ②抗菌薬適正使用のため、原因の分析も徹底しています。

不適切な抗菌薬の使用をすると、抗菌薬に対しての抵抗力が高く薬が効かない状態に変化した細菌を作ってしまいます。そのためには適切な抗菌薬の使用が大切です。

なぜ、
分析が必要なの？



- ③荻窪病院（感染対策向上加算1）等、
地域の医療機関と連携し情報共有しています。

- ・院内だけでなく、地域の感染事例や発生率も確認し、感染対策に役立てています。
- ・感染増加が確認された場合には、適宜ラウンドや調査を行い、必要に応じ連携機関にも対策をアドバイス頂いています。

これからも

スタッフ全員が感染対策の意識を持って対応できるように活動していきます。

感染対策室

～当院の現況～

2024年9月 2024年10月 2024年11月

病床利用率 97.5% 89.7% 92.1%

入院延べ患者数 2920人 2772人 2810人

在宅復帰率（直近3ヶ月）...91.3%

重症患者割合（直近6ヶ月）...46.6% ※日常生活機能評価で10点以上若しくはFIM55点以下の新規患者割合

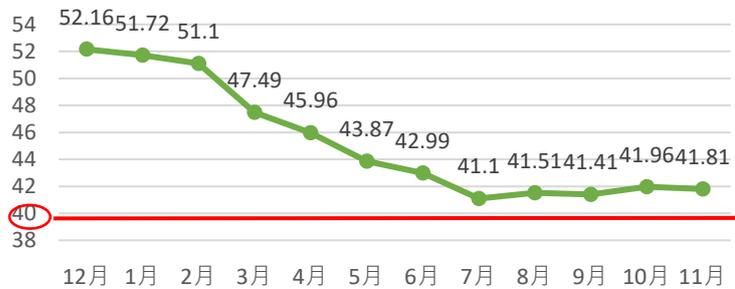
重症患者回復病棟改善割合（直近6ヶ月）...65.8% ※重症患者のうち4点以上改善している者の割合

～リハビリ評価

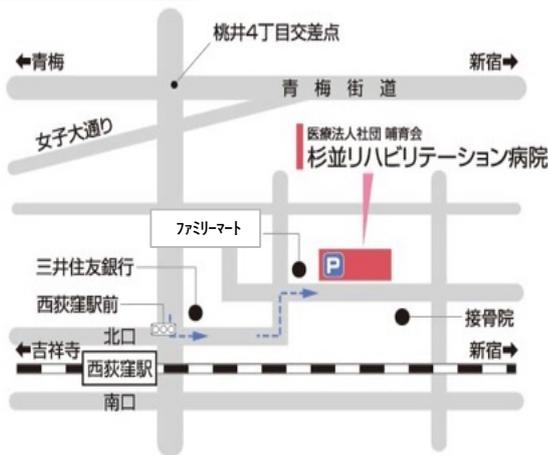
実績指数

各患者の	FIM得点の {運動項目} の退棟時と入棟時の差	の総和
各患者の	入棟から退棟までの在棟日数 状態毎の回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限日数	の総和

実績指数（直近6ヶ月平均）



交通のご案内



★西荻窪までの所要時間

JR中央線	東京から	約25分
JR中央線	新宿から	約14分
JR中央線	吉祥寺から	約2分



JR中央線・総武線 西荻窪駅下車 北口徒歩2分
青梅街道 桃井4丁目交差点より西荻窪駅方向約1km
西荻窪駅前信号を左（一方通行）

【患者様の権利】

- 1、患者様は医療に関する説明を十分受けた上で、治療を受ける権利又は拒否する権利が有ります。
- 2、患者様は医師、医療従事者が患者様の知り得た個人情報を守られる権利が有ります。
- 3、患者様は病院、医師を自由に選ぶ権利が有ります。
- 4、患者様は安全で適切な医療を平等に受ける権利が有ります。
- 5、患者様は診療録の開示を求める権利が有ります。
- 6、患者様は自己決定ができない場合、代理人に意思決定を委ねる権利が有ります。

【理念】

「愛し愛される病院」

【基本指針】

- 1、私たちは、患者様、ご家族に「おもいやり」をもって接します。
- 1、私たちは、地域に信頼され貢献できる医療を提供いたします。
- 1、私たちは、患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 1、私たちは、診療記録を正確に記載いたします。
- 1、私たちは、自己研鑽しよりよい病院を目指します。



医療法人社団 哺育会

杉並リハビリテーション病院

〒167-0042 東京都杉並区西荻北2-5-5

TEL 03-3396-3181 (代)

発行 行：杉並リハビリテーション病院

発行責任者：小寺 正純

編集責任：広報委員会

<https://www.suginami-reha-tokyo.jp/>

